

2018年9月11日

## 要望書

静岡県知事 川勝平太 様  
静岡県議会議員 渥美泰一 様

新たな静岡県立図書館を望む会  
代表 満井義政

日頃から図書館振興についてご理解とご支援をいただき、感謝申し上げます。

昨年9月の当会の要望書提出（発起人：熱海読み聞かせの会 掛川市子どもの読書活動を考える会 静岡県読み聞かせネットワーク 静岡図書館友の会 藤枝図書館友の会）（賛同団体：県内184団体）に際しましても、力強いご賛意をいただき、大変心強く思っています。基本計画も進行中と伺っていますが、50年という節目のまたとない機会に、悔いの残らない新県立図書館が建設運営されますよう、よろしく願い申し上げます。

前回の要望書の内容は、

- 1 県立図書館を東静岡駅南口「文化力の拠点」に全面移転する。  
面積は1万8千㎡以上とし、機能の充実を図る。
- 2 県民に対して直接責任を持つ教育委員会による直営体制の維持。
- 3 新たな規模と機能に見合った資料費増額と専門職員の増員。

の3点でしたが、1につきましてはご決定いただき有難うございました。2と3につきましても、基本構想で新県立中央図書館の目指すべき姿として掲げている項目を実現するために、継続性、専門性のある現体制を守っていただきたいと下記のとおり、再度要望致します。

## 記

- 1 県民に対して直接責任を持つ教育委員会による直営体制の維持。
  - ・図書館は法体系の中でも極めて公共性が高い教育機関と位置付けられています。図書館の独立性と教育機関としての公平性と中立性を保つことが不可欠です。
- 2 新たな規模と機能に見合った資料費増額と専門職員の増員。
  - ・県立図書館として他県に誇れる蔵書を構築するため、資料費の増額を求めます。
  - ・「図書館はひと」です。図書館業務の円滑な遂行と全体を俯瞰した図書館サービス実現のため、規模に見合った正規の専門職員の増員が必須です。

連絡先 静岡図書館友の会  
代表 田中 文雄  
(総務携帯) 080-6910-9434

Eメールアドレス: sizutomo2008@yahoo.co.jp